

平方北小学校再編検討協議会ニュースレター

No.2 令和6年12月5日発行

◎ 平方北小学校再編検討協議会とは

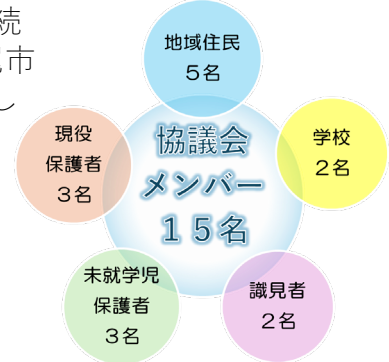
□市学校施設更新計画基本計画では、小学校は全ての学年で1学級編制の状態が5年以上継続することが見込まれた場合、学校関係者、保護者や地域住民とともに、統廃合を含めた学校の再編について、検討を開始することとしています。

□市では、平方北小学校が令和2年から1学年1学級編制の状態が続いており、今後もその状態が見込まれるため、令和6年度から上尾市立平方北小学校再編検討協議会を設置し、子供たちの学びに望ましい学校規模を実現する最適な方法を検討していきます。

【子供たちの学びに望ましい学校規模】

小学校	12 学級以上 18 学級以下
中学校	

1校あたりの学級数（特別支援学級を含まない）

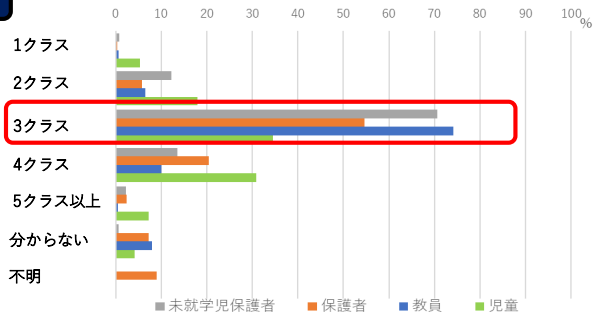


第2回協議会では情報提供と意見交換を行いました。

◎ 情報提供について

子供たちの学びに望ましい学校規模とは？

□子供たちの学びに望ましい学校規模を定めるにあたり、未就学児保護者、保護者、教員、児童を対象に実施したアンケート調査（※）では、小学校1学年あたりの適切なクラス数は、**3クラス**が最も多い結果となりました。市では、国の法令やアンケート結果等を踏まえ、子供たちの学びに望ましい学校規模を12～18学級と決めました。



小学校1学年当たりの適切なクラス数

※上尾市学校施設更新計画基本計画見直しに係るアンケート調査

平方北小の児童数の推移は？（6年間で40%、74人減）

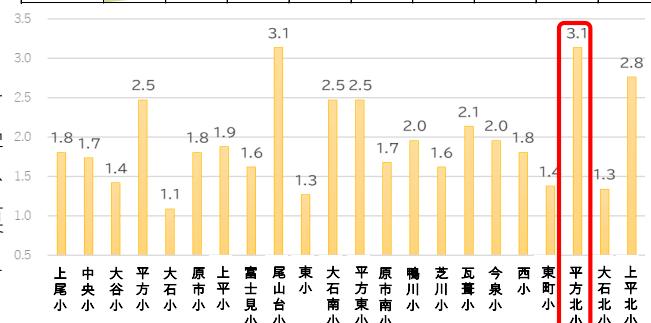
□平方北小の児童は、6年間で40%減少しています。6年前の推計では、令和6年度の児童数を140人と見込みましたが、推計値から28人（20%）減となりました。この理由は、転出や他校等への進学により減少したものと推測され、今後の児童数の推移を注視する必要があります。

H30→R6児童数
40%減（74人減）

年度	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	～	R12
児童数	186	164	133	132	124	115	112	～	？

校務分掌の量に偏りがある？

□教員の仕事には、校務分掌という学校を運営するために教員が分担して行う仕事があり、各学校における校務分掌の数は、学校によって多少の違いはあるものの、教員配置が少ない小規模な学校と教員配置が多い大規模な学校で、教員1人当たりの校務分掌における主任等の担当数に偏りが生じています。



小学校教員1人当たりの校務分掌における主任等の担当数

◎ 意見交換について（委員の意見の抜粋）

メリット・デメリット関係

- ・1クラス10人しかいない小規模では、皆さんがイメージする小規模のメリットとはちょっと違うという気持ちもある。（現役保護者）
- ・どんなところにもメリット・デメリットがあると思いますが、結局デメリットに感じる部分の方が私としてはちょっと強く感じている。（現役保護者）
- ・ベテランの教員方はいろんな学校を経験したうえでデメリットを感じると答えているので、一番その意見が大事なのではないかと思います。（未就学児保護者）
- ・修学旅行の行事一つにしても、私が前赴任していた小学校は5クラスだったので、旅行会社と打ち合わせをする担当、子どもに渡すしおりを作る担当、会計の担当、食物アレルギーの担当など5人で仕事を分担していましたが、それを全部1人がやることになるので、やはりその行事の負担とかはあると思います。（教職員）

学校再編関係

- ・「統合はどうか」とか、「統合なんてしないで」というお話やチラシ、ポスティングなどよくありますが、それに惑わされないうで欲しい。（現役保護者）

意見聴取関係

- ・漠然といろいろなアンケートやお話があったりしますが、最終的には平方の子どもの人数が何人くらいになって、学校規模を適正規模にすることを想定した場合、平方の地区全体で学校を何校になっているのか。そういったことを示したうえでアンケートを取ったり、子供たちの意見を聞いた方がいいのではないかと感じます。（地域住民）



学校規模関係

- ・子供の年齢が上がってきたときに、アンケートに書いてある通り人間関係などに直面したときに、クラス替えがないことが子どもにこんなに負担になるのかと思いました。逃げ道がないというか、行きたくても行けない子というのはきつーと思います。もしクラス替えがあつて嫌だった子と分かれられたら、次の学年からは1年行けるということがあつてもいいかもしれない。（現役保護者）
- ・クラス替えができればうまく学校に通えた子が何人かいました。結局、修学旅行も行けなくなつてしまつたけれど、そういうのを見ていました。クラス替えがもしできていれば、その子たちもちゃんと学校に通えたかもしれないと思います。（地域住民）
- ・小規模は学年同士では少ないかなと少し思いますが、交流しやすいという点もあると思いました。（未就学児保護者）
- ・保護者は自分の子どもが通つてる学校のことしか知らないし、小規模校だったら小規模校、大規模校だったら大規模校、それ以外のことは多分ほとんど知らないと思います。（未就学児保護者）

◎ 次回のテーマについて

□意見交換を通じて様々な意見が出たため、事務局で取りまとめを行い、第3回目の協議会では、意見の分類毎に議論を深めていく予定です。

発行元・連絡先・資料について

発行：上尾市教育委員会 教育総務課 新しい学校づくり推進室
〒362-8501 上尾市本町3-1-1

TEL：048-775-9469（直通）

第2回の協議会の会議録、資料は右記の二次元コードからご確認いただけます。

